

Sarabetsu

広報さらべつ 5月号
Public Relations Sarabetsu 2014 vol.620

先生、
ぼく背伸びたでしょ？

●特集 平成26年度 私たちの予算

平成26年度 私たちの予算

平成26年度の予算が、第1回更別村議会定例会で議決されました。一般会計と特別会計の総額が56億5681万円となり、前年度の当初予算55億6260万円と比較して9421万円、1.69%の増となっています。今月号で本年度予算の概要をお知らせします。

◆一般会計総論

平成26年度更別村一般会計予算は42億3286万円、前年度の当初予算と比較して1億7135万円、4.22%の増となります。

4月からの消費税増税による住民生活への負担を緩和できるよう、また、政府が推進する経済成長は地方では感じることができていないため、本村においても好循環の期待が持てるよう積極的な予算付けを行い、住民生活、地域経済を支える施策を着実に実施できる予算としました。

平成26年度に実施する事業の中で、消防の広域化に関する事業費などは、一部を平成25年度補正予算で確保したため、それらの繰越予算8290万

円を加えた平成26年度の実質予算は43億1576万円となり、前年度と比較すると6.26%の増となります。

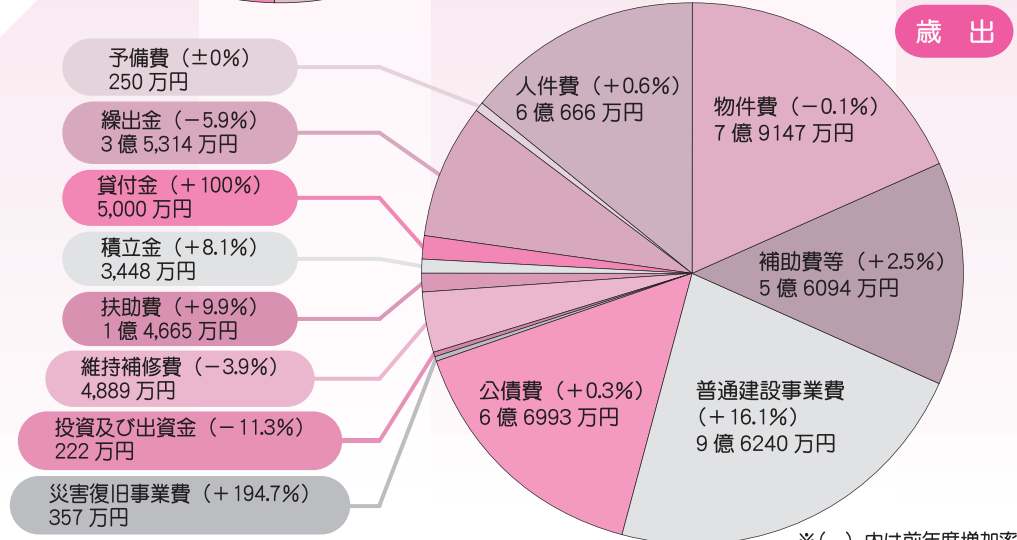
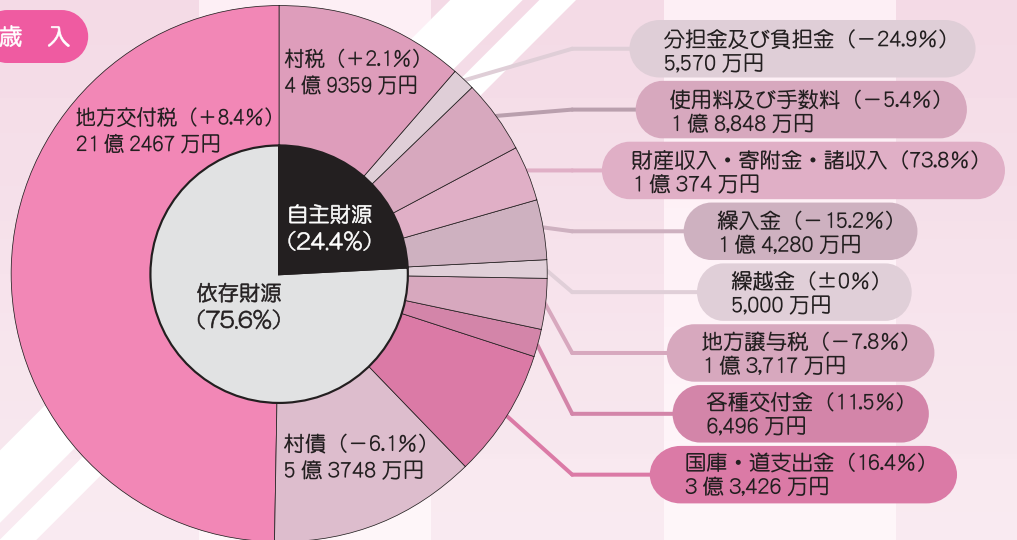
◆一般会計歳入

歳入予算は、自主財源(村で独自に持つ財源)が24.4%、依存財源(国・道の補助金など)が75.6%となっており、前年度と比べ、自主財源と依存財源の割合はほとんど変わりません。

自主財源は、国の制度改正による住民税均等割の負担増や、新築家屋の建設による固定資産税の増加を見込み「村税」が999万円、中小企業への融資や企業が設置した太陽光システムへの融資に伴う元金収入により「諸収入」が4286万円増加しています。

一方、基金(さまざまな目的に応じて使うことができる貯金の繰入を抑制したため「繰入金」が2556万円、道営事業費の減少による分担金などの減により「分担金及び負担金」で1844万円、営農用水使用料を改定したことにより「使用料及び手数料」で1072万円それぞれ減額しています。

依存財源は、「地方交付税」を昨年度の交付実績から推測し、予算額で8.4%増の21億2467万円として、公営住宅の立て替えの補助金が増加したため「国庫・道支出金」を4710万円の増としました。「村債」については、農村公園再整備事業などの新規事業が追加されましたが3473万円の減、自動車重量税と税の減収を見込んだ「地方譲与税」も、1166万円の減と見込んでいます。



※()内は前年度増加率

◆一般会計歳出【科目別】

議会費は、議員が1名欠員となっていることから、議員報酬などが減額されたため、6.67%減の4991万円となっています。

総務費は、企業振興や市街地活性化、協働事業など地域づくりに関わる事業、宅地分譲など定住対策に要する事業、税や統計・選挙に関する経費、村有林の整備に要する事業を主なものとし、9億3654万円となり、予算全体の22.1%を占めています。

民生費は、児童医療給付事業や保育園運営委託・補助などの子育ての支援、児童手当、高齢者や障がい者などへの支援を行う福祉サービス事業、福祉の里温泉の運営経費などを主なものとし、5億6321万円、13.3%を占めています。

衛生費は、各種検診事業や母子保健事業、乳幼児医療給付費や感染症の予防対策事業、健康づくりに関する事業、環境衛生の向上を図る事業を主なものとし、3億1359万円、7.4%を占めています。

農林水産業費は、農林業や畜産業の振興や整備に要する経費、道営事業による客土や暗渠設置にかかわる負担金、自然保護に関する経費、農業委員会の運営経費などを主なものとし、2億8601万円、6.8%を占めています。

商工費は、商工業の振興に関する経費、観光や物産に要する経費、地域おこし協力隊に関する事業などを主

なものとし、1億1118万円、全体の2.6%を占めています。

土木費は、道路・街灯・橋りょうの維持管理や新たな整備に要する経費、除雪対策費、村営住宅などの維持管理に要する経費や改修・建替事業費、民間住宅の促進対策経費を主なものとし、6億2339万円、全体の14.7%を占めています。

教育費は、幼稚園、小・中学校の運営・管理、改修や教育委員会指導主事設置事業、青少年・成人・高齢者などの生涯学習推進事業、スポーツ振興事業、図書室や学校給食に要する経費を主なものとし、5億752万円、全体の12.0%を占めています。

災害復旧費は、農林業や土木に要する災害対応事業費であり、不測の事態に備えるため予算を前年度よりも194.7%増額し、357万円としました。

公債費は、各種事業の実施のために借り入れた地方債(村の借金)の元利償還金(今年度支払う借金の元金と利息)を支出するための予算で、6億6993万円、15.8%を占めています。

村の宝である子どもたちの子育て支援は民生費として計上されています。



◆一般会計歳出【性質別】

道路や建物の建設整備を主とする「普通建設事業費」は9億6240万円となり、前年度比16.1%の増となりました。主な事業としては、市街地活性化事業としての農村公園整備事業、村道の舗装や補修整備を行う道路改良舗装事業、若葉町公営住宅の建て替えを行う村営住宅等整備事業、村有林を整備する事業や明渠排水を整備する事業、改善センターの防寒対策などの整備事業、小中学校の改修事業や幼稚園の駐車場整備事業などが含まれます。

「災害復旧事業費」は、災害等の緊急を要する対策費として森林災害復旧事業費を新たに追加し、既存の事業費も2倍程度に増額させたことから194.7%の増となりました。

「貸付金」は、商工業者が融資を少しでも有利に貸付されるよう村の預託金を倍増させたことから100.0%の増となっています。

各種団体などへの負担金や助成金を主なものとする「補助費等」は、新規特産品開発にチャレンジする団体などへの支援金を創設し、また、地元雇用を促進する事業者への助成金を増やしたなどの理由で2.5%の増となりました。

認可保育所運営事業委託料や除雪事業委託料などを含む物件費では、平成26年度に地域おこし協力隊事業(特産品開発と観光を統合し、新たに観光・特産総合振興事業としての予算も加え、調査・研究・PR活動を行います。また、10月からは役場の窓口でパスポートの申請が行えるように整備されます。

村民1人当たりの税(円)	
村民税	65,952
固定資産税	72,421
軽自動車税	2,477
たばこ税	6,536

村民1人当たりの予算額(円)	
議会費	14,901
総務費	279,648
民生費	168,171
衛生費	93,637
労働費	2,896
農林水産業費	85,401
商工費	33,198
土木費	186,143
消防費	46,209
教育費	151,543
災害復旧費	1,067
公債費	200,038
諸支出金	318
予備費	746
合計	1,263,916

※村民1人当たりの税と予算額は、一般会計歳入歳出予算額を人口3,349人(平成26年4月1日現在)で割った金額



役場

主事
佐藤 広貴さん

出身：富良野市
担当：産業課畜産係
趣味：野球観戦、旅行
新たなスタートを更別村で切られることを嬉しく思います。精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。



役場

主事
永井 有美さん

出身：愛媛県
担当：企画政策課政策調整係兼地域開発係
趣味：太鼓、映画鑑賞
今年からは職員として心機一転頑張ります。イベントなども積極的に参加し、村の生活を思いっきり楽しみたいです。



役場

指導主幹
岸梅 哲郎さん

出身：更別村
担当：指導主幹
趣味：読書、庭いじり(休止中)
中札内村との兼務となります。更別の子どものため、先生のため、地域のため役立てるように尽力して参ります。

フレッシュな

新採用職員も

紹介します

4月から村に採用となった職員を紹介します。若い職員が多いのでフットワークは軽いはず。お困りの時にはすぐに駆けつけます！！

村内の学校に着任された先生のご紹介は次のページをご覧ください。



消防士
小丹枝 拓也さん

出身：更別村
担当：消防グループ
趣味：野球
1日も早く一人前の消防士、救急救命士になり、ふるさと更別村に貢献できるよう向上心を持って頑張ります。



園長
西山 猛さん

出身：中札内村
担当：更別幼稚園、上更別幼稚園
趣味：楽器演奏
子どもたちは村の宝です。笑顔と笑い声の絶えない幼稚園をみなさんと共に創ってきたいです。



役場

主事
鬼頭 宏明さん

出身：標茶町
担当：総務課財政契約係
趣味：旅行、写真撮影
十勝平野の豊かな自然の中で働けることが嬉しいです。何が求められているのかアンテナを張って取り組みます。



消防士
賞田 祐也さん

出身：音更町
担当：予防グループ兼消防グループ
趣味：ランニング、料理
消防職員としてまだ右も左もわからない状態ですが、日進月歩の精神で頑張ります。よろしくお願いします。



準職員
太田 千敬さん

出身：更別村
担当：更別幼稚園
趣味：野球
子どもたちに夢と希望に溢れる毎日を届けられるように頑張ります。よろしくお願いします。



主事
三塚 優也さん

出身：音更町
担当：住民生活課住民活動係兼広報統計係兼環境衛生係
趣味：スノーボード、野球
まだまだわからないことばかりですが、何事も一生懸命取り組みたいと考えていますので、よろしくお願いします。

■平成26年度の主な事業

科目別	事業名	内容	予算額
総務費	市街地活性化対策事業	農村公園再整備	1億7,999万円
総務費	パスポート申請受付・交付事業	証明写真撮影設備設置、受付カウンター改修	139万円
総務費	ふるさと創生基金事業	ふるさとづくり事業、商店街活性化事業、特産品開発チャレンジ事業	1,000万円
民生費	社会福祉センター改修事業	照明設備追加工事	469万円
農林水産業費	道営畑地帯総合整備事業	農業生産基盤事業	5,441万円
商工費	地域おこし協力隊事業	観光・特産品開発 協力隊3名	1,194万円
土木費	公営住宅建設事業	公営住宅建設工事(若葉3戸)など	2億1,242万円
消防費	消防施設整備事業	無線デジタル化整備など	4,135万円
教育費	更別幼稚園改修事業	駐車場改修事業	1,586万円
教育費	上更別小学校改修事業	校舎屋根・壁面改修など	2,092万円
教育費	改善センター改修事業	防寒対策、外壁塗装、ホール増築など	9,720万円
特別会計	特定環境保全公共下水道事業	下水浄化センター電気設備監視設備更新	2,800万円



役場の窓口でパスポートの申請・受け取りができるようになります



旧幼稚園跡地を活用した農村公園再整備後の設置遊具イメージ図



観光振興と特産品開発をひとつにまとめ地域おこし協力隊もますます活躍します

◆5つの特別会計

特定の事業を実施するために、一般会計とは別に経理する特別会計が、全部で5つあります。

【国民健康保険特別会計】

事業勘定と診療施設勘定に分かれており、このうち事業勘定の予算規模は、前年度対比3.28%の増となりました。医療費の伸びにより保険給付費、介護納付金、共同事業拠出金などが増加したことが主な理由です。診療施設勘定の予算規模は、前年度対比16.54%の減となりました。平成26年度から院外薬局が開設され、村で直接購入する医薬品が減となるのが主な要因です。

【後期高齢者医療事業特別会計】

予算規模は、前年度対比15.39%の増となりました。医療費の増加による広域連合納付金の増額が主な要因です。

【介護保険事業特別会計】

介護保険事業勘定と介護保険サービス事業勘定に分かれており、このうち介護保険事業勘定の予算規模は、前年度対比6.24%の減となりました。介護保険サービス利用者が想定よりも増えていないことが主な理由です。

介護保険サービス事業勘定の予算規模は、前年度対比9.32%の減とな

りました。新予防計画策定委託料の減が理由です。

【簡易水道事業特別会計】

予算規模は、前年度対比10.62%の減となりました。平成26年度から水道使用料の減額改定をしましたが、それにより支出の諸経費を抑制したことが主な理由です。

【公共下水道事業特別会計】

予算規模は、前年度対比3.47%の減となりました。公債費の償還により返済額が減少していることが主な要因です。

会計区分	予算額	前年度比
国民健康保険	8億5,026万円	-5.91%
後期高齢者医療事業	5,667万円	+15.39%
介護保険事業	2億9,482万円	-6.26%
簡易水道事業	4,348万円	-10.62%
公共下水道事業	1億7,873万円	-3.47%
合計	14億2,396万円	-3.86%

着任された 教職員の方々を

ご紹介しまあ



校長 はせがわ やす ゆき
萩野 泰幸さん
出身：幕別町
前任校：愛国小学校
趣味：魚釣り
毎朝「おはようございます」と元気な声が響く活気のある小学校で、職場のみなさんと一緒に、子どもたちのために頑張ります。



教諭 く どう まさ お
工藤 正雄さん
出身：埼玉県
担当：特別支援学級
前任校：柏小学校
趣味：スポーツ観戦、HipHop
更別の子どもは挨拶がしっかりでき、言葉遣いがきれいで純粋な心の子どもたちが多く感じました。よろしくお願いします。



教諭 さか い まさ あき
酒井 正明さん
出身：旭川市
担当：特別支援学級
前任校：大樹小学校
趣味：ドラム
地域ぐるみで子どもたちを育てていこうという雰囲気のある更別村で、微力ながら力を尽くしていきます。

更別小学校



教諭 わた なべ もと こ
渡辺 素子さん
出身：札幌市
担当：特別支援学級
前任校：鈴蘭小学校
趣味：スポーツ(体を動かすこと)
十勝に赴任し職場以外で初めて訪れたのが更別でした。とてもきれいな場所でいずれはと思っています。希望がかないました。



教諭 なか やま たかし
中山 隆さん
出身：帯広市
担当：1年生担任
前任校：幕別小学校
趣味：音楽鑑賞
1年生の担任をしています。野球少年団にも関わることにしました。微力ですができる範囲でがんばります。



教諭 おく だ ま ゆみ
奥田 真弓さん
出身：帯広市
担当：3年生担任
前任校：豊成小学校
趣味：ピアノ、ジムで体を鍛えること
素直で可愛い子どもたち、心の温かい保護者のみなさま、おいしい給食…素敵な学校に赴任できたことを大変嬉しく思っています。



教諭 な る み あ さ こ
鳴海 安沙子さん
出身：青森県
担当：特別支援学級
前任校：新採用
趣味：ソフトボール、グルメ
これからたくさん更別村のことを勉強します。「明るく元気に」をモットーに一生懸命頑張るのでよろしくお願いします。

上更別小学校



教頭 は が ひろ ゆき
芳賀 弘幸さん
出身：足寄町
前任校：仙美里小学校
趣味：読書、旅行
豊かな自然と温かな人たちに囲まれた上更別小学校で、子どもたちのために精一杯頑張ります。よろしくお願いします。



教諭 くろ ぬま ふみ よし
黒沼 史佳さん
出身：幕別町
担当：1年生担任
前任校：上美生小学校
趣味：音楽鑑賞
初めての1年生の担任として子どもたちにしてあげられることを精一杯にやります。よろしくお願いします。



校長 きよ た ただ はる
清田 忠春さん
出身：美幌町
前任校：陸別中学校
趣味：カナディアンカーヌー
着任より地域の方々の優しさに助けられ、生徒の明るさに励まされています。よろしくお願いします。



教諭 にっ た こう ひろ
新田 光宏さん
出身：標茶町
担当：技術、特別支援学級
前任校：中札内中学校
趣味：釣り、野球
更別での勤務は2回目です。家族共々お世話になった村です。ので恩返しの意味をこめて頑張ります。

更別中央中学校



教諭 なか むら ひで かつ
中村 秀勝さん
出身：旭川市
担当：理科 3年生副担任
前任校：音更中学校
趣味：サッカー観戦
生徒一人ひとりと向き合い、楽しい理科の授業をつくっていきたいと思います。よろしくお願いします。



教諭 た なか なお と
田中 直人さん
出身：札幌市
担当：数学
前任校：大空中学校
趣味：音楽鑑賞
更別村に来て、子どもたちや地域の方に教えてもらいながら頑張ります。よろしくお願いします。



教諭 か し かわ この みさん
梶川 このみさん
出身：函館市
担当：音楽、習字
前任校：中札内小学校
趣味：ドライブ
音楽の授業を中心に、子どもたちの素敵なおところをたくさん見つけたいと思います。よろしくお願いします。



養護教諭 ささ はら かず み
笹原 和美さん
出身：新得町
担当：養護教諭
前任校：野塚小学校
趣味：読書・旅行
生徒たちが毎日元気に過ごせるように頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

更別中央中学校



校長 た むら ひろ き
田村 弘樹さん
出身：帯広市
前任校：倶知安農業高校
趣味：読書、スポーツ
3年ぶりに十勝で勤務できることを喜んでます。地域と共にある学校づくりに向け全力で取り組みます。どうぞよろしくお願いします。



教頭 ほそ かわ とおる
細川 徹さん
出身：仁木町
前任校：静内農業高校
趣味：卓球、スキー、温泉めぐり
16年ぶりに更別に戻ってきました。平成元年～9年まで更別で多くの方にお世話になりました。また更別で働くことができ嬉しく思っています。



教諭 み や け たく
三宅 卓さん
出身：東京都
担当：保健体育
前任校：平取高校
趣味：ドライブ
21年前、北海道暮らしをはじめたのが十勝でした。「十勝晴れ」がとても懐かしく感じます。よろしくお願いします。



教諭 おき やま よしのり
冲山 義徳さん
出身：東京都
担当：農業
前任校：大野農業高校
趣味：体を動かすこと(昔は…)
北海道らしい広い大地の中でいろいろなことに挑戦してみたいと思っています。よろしくお願いします。

更別農業高校



教諭 お ば た たか ひろ
小幡 孝宏さん
出身：池田町
担当：国語
前任校：白糠高校
趣味：読書
生まれ育った十勝に戻ってこられてとても嬉しいです。精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。



教諭 よこ や
横谷 かおりさん
出身：札幌市
担当：英語
前任校：市立函館高校
趣味：自転車、読書
更別村に来るのを楽しみにしていました。優しい人々、美しい風景、おいしいご飯。よろしくお願いします。



事務長 おお ひら ひろ やす
大平 洋保さん
出身：札幌市
前任校：札幌西高校
趣味：スポーツ観戦
更別の生活に早く慣れ、いろいろなイベントにも参加したいと思っています。よろしくお願いします。



事務主任 そう ま ゆう けい
相馬 裕介さん
出身：札幌市
前任校：十勝教育局
趣味：船釣り、スキー
昨年トラクターBAMBAを初めて観戦し、トラクターの迫力に驚きました。季節ごとのイベントや日々変化する風景を見られるのが楽しみです。

更別農業高校

新規事業

特産品開発チャレンジ事業

村において特産品の開発研究等事業を積極的に実施する方に必要な支援を行い、村の経済発展と知名度の向上に役立てることを目的に助成します。

事業名	対象地域	助成対象基準	助成額
特産品開発チャレンジ事業	村内全域	①新たな商品や既存の商品と比べ、差別化が図られる商品を開発・研究するもの ②村内をはじめ一般販売(提供)を目指すもの ③継続して製造・販売を目指すもの	事業費の90%以内 助成限度額 1 事業 1 年あたり 200万円(3 年間限度)
特産品販路開拓事業	村内全域	特産品開発研究事業で開発した商品の販路拡大を目指すもの	事業費の90%以内 助成限度額 1 事業100万円
特産品販売組織設置事業	村内全域	上の2つの事業を活用し、生産・加工・販売などを一体的に行う事業体を設立するもの	事業費の90%以内 助成限度額 1 事業100万円

商店街活性化事業

商工業者の事業活動に対して支援することで、活力と魅力あるまちづくりを推進し、経済の発展と住民の福祉向上に役立てることを目的に助成します。

事業名	対象地域	助成対象基準	助成額
新規開店等施設整備事業	市街地区(商店街)	店舗新築(既存店舗の建て替え新築を含む)、増改築、居抜き取得 ※店舗併用住宅については住宅部分を除く	■新築・増改築・居抜き取得の場合 事業費の30%以内 助成限度額 1 事業300万円 ※土地取得費を含む ■賃借の場合 ①店舗改修費の30%以内 助成限度額 1 事業100万円 ②月額家賃の70%以内 助成限度月額 1 事業 5 万円(2 年間限度) ■賃借から取得の場合 本支援事業の「賃借」の補助対象者に該当してから5年以内に取得した場合、取得費の30%以内の額と『賃借』の助成額の合算額に対して 1 事業300万円を限度に助成
空き店舗・空き家活用事業	市街地区(商店街)	空き店舗、空き家を増改築取得、賃借による新規開店(移転開店を含む)、借家から取得による店舗開店 ※村内の借家からの賃貸移転は除く	

ふるさとづくり事業

個性的なふるさとづくり活動に対して支援することで、活力と潤いのあるまちづくりの推進に役立てることを目的に助成します。

事業名	対象地域	助成対象基準	助成額
ふるさとづくり事業	村内全域	特産品の製造・販売などを行う施設のほか、飲食業やサービス業を行う施設の整備などの有形事業 ※商店街活性化事業の対象となる事業は除く	事業費の50%以内 助成限度額 1 事業200万円 (事業費の下限額100万円)

地域づくり事業

地域特性を活かし、活力ある地域づくりを行うための事業に対して支援することで、地域の活性化と振興を図ることを目的に助成します。

事業名	対象地域	助成対象基準	助成額
地域振興調査研究事業	村内全域	生活基盤、その他の生活安全に関わるものの調査、研究	事業費の50%以内 助成限度額 1 事業50万円
コミュニティ振興事業	村内全域	住民のふれあい、繋がりに関わる交流、催事	事業費の50%以内 助成限度額 1 事業50万円
街なか生き生き活性化事業	市街地区(商店街)	商店街のにぎわい、交流、笑顔の創出に関わる環境向上対策、催事	事業費の50%以内 助成限度額 1 事業50万円

●問い合わせ 役場企画政策課地域開発係 ☎52-2114

行政区長会議を開催

4月16日、今年度第1回目の行政区長会議が社会福祉センターで開催され、行政区長22名が出席しました。

開会にあたり岡出村長が「昨年の更別インターの開通以来、交通量が増え、一部ではその経済効果が現れています。その効果を確認するための活性化事業に取り組みます。みなさんとともに村づくりを推進しますのでよろしくお願います」と挨拶。来賓として出席の更別村農業協同組合 若園専務理事が「オーストラリアとのEPA交渉やTTP交渉、ウクライナ問題など農業情勢は予断を許しませんが、みなさまのご協力で乗り切っています」と挨拶をされました。会議では、今年度の主な事業や施策、行事などについて各担当課長から説明があり、出席者からは村への質問などが出されました。話し合われた議題のうち主なものを紹介します。

■平成26年度主な事業予定
新規事業の市街地活性化対策事業や地域おこし協力隊事業、今年度から権限委譲を受けるパスポート申請受付・交付事業を含む62の主だった事業が総合計画の基本目標ごとに紹介されました。

■住民協働のまちづくりについて
住民協働事業は、地域住民と行政が目的を共有して連携・協力しながら取り組む事業で、今年も継続して実施するため各区長へ積極的な取り組みについて依頼しました。



頼。また、更別村コミュニティ活動総合補償制度という全村民を対象に地域活動中の事故の補償制度に加入しているため、事故があった場合は速やかに役場へ連絡してほしいと住民生活課住民生活係から説明がありました。

■主な行事日程について

5月11日(日) 植樹祭・クリーン作戦
5月19日(月) 村営牧場入牧
5月23日(金) 更別消防団春季演習
5月25日(日) さらべつすもの里まつり
6月25日(水) 高齢者運動会
7月13日(日) 国際トラクターBAMBA
7月15日(火) 戦没者追悼式
9月12日(金) 敬老会

●問い合わせ

役場住民生活課住民生活係

☎52・2112

火入れの取り扱いを ご確認ください

野焼きは原則禁止されています。特例として害虫駆除やキャンプファイヤーなどが認められていますが、許可や届出が必要です。火入れ許可は7日前までに、火入れ以外の届出については3日前までに役場産業課林務係へ届出が必要となります。

道路の維持管理に ご協力ください

●農作業中、道路上でトラクターなどの農作業機械の旋回をしないでください。片ブレーキが道路を痛め、タイヤなどから落ちた土で通行に支障が出ます。

●大型作業機械などの普及に伴い、道路の側溝を埋めている箇所が見受けられます。大雨などの災害時や雪解けの季節に機能を果たさなくなりますので側溝を埋めないでください。

また、山菜採りなどで入山するときは、次のことを守ってください。

- 1、林内は禁煙とし、タバコの投げ捨てなどは絶対に行わない。
- 2、林内や林道ではたき火を行わない。
- 3、風が強かったり空気が乾燥しているときは、火入れや野焼きをしない。

●問い合わせ

役場産業課林務係

☎52・2115



●農機具や畑から採取した玉石などを路上・路肩に放置しないでください。草刈作業などの支障となります。
●堆肥などの運搬で道路が汚れた場合はすみやかに清掃をお願いします。

●問い合わせ

役場建設水道課道路維持車両係

☎52・5200

『第2次どんどん元気さらべつ』

『どんどん元気さらべつ』は、更別村のみなさんが健康で暮らすための健康増進計画です。昨年、みなさんの健康への意識や現状について無作為抽出によるアンケート調査を行った結果と、国の健康増進計画「健康日本21(第2次)」を基に村の健康づくりの基本方針として「第2次どんどん元気さらべつ」を策定しました。

この計画は成長過程に合わせて、「0歳～5歳」、「6歳～12歳」、「13歳～19歳」、「20歳～39歳」、「40歳～64歳」、「65歳以上」と世代(ライフステージ)を6段階に分けて目標を設定しています。

シリーズの1回目は「0歳～5歳」についてです。

シリーズ① 〈0歳～5歳〉の現状と目標

〈0歳～5歳〉の子どもがいる家庭のアンケート回答割合

	質問項目	H15	H25	H35 (目標)
栄養生活	バランスよく食べている	67.8%	75.7%	80%以上
	野菜を毎日食べている	79.3%	77.0%	90%以上
	味付けは薄くしている	45.5%	51.4%	80%以上
	甘い菓子を毎日食べている	—	21.6%	10%以下
	甘い飲み物を毎日飲んでいる	30.6%	14.9%	10%以下
	食事のときはテレビをつけない	—	18.9%	50%以上
身体活動 (遊び)	テレビなどを1日1時間以上観る	84.3%	71.7%	50%以下
	ほぼ毎日外遊びをする	86.8%	68.9%	90%以上
生活リズム	夜9時までに就寝をする	45.5%	44.6%	70%以上
歯の健康	仕上げ磨きをほぼ毎日する	71.9%	83.8%	90%以上
	1歳6か月児健診でむし歯がない	81.8%	92.9%	95%以上
	3歳児健診でむし歯がない	63.0%	90.0%	95%以上
家族の喫煙	禁煙や分煙に取り組んでいる	38.4%	72.7%	100%



アンケート結果から、更別村では乳幼児期から「薄味の食事を心がけた家庭」が増えたり、「甘い飲み物を毎日飲んでいる」家庭の割合が減少するなど改善傾向がみられました。さらに「3歳児健診でむし歯がない」幼児の増加や「禁煙や分煙に取り組んでいる」家庭が大幅に増加するなど、第1次どんどん元気さらべつの目標数値を達成できたものもありました。

村では各母子保健事業を通じて、乳幼児期の健康づくりを引き続き推進していきます。乳幼児がいるご家庭などでも上の表を参考にして、健康づくり生活に取り組んでみてください。

人生のスタート時期に健康づくりの習慣を確立することは
健康な状態で次のライフステージに向かうために大切です。

次回は〈6～12歳〉について
お伝えします。

日直
川上
金澤

地域おこし協力隊に新隊員

「更別村」のブランドを発信したい

4月から地域おこし協力隊に亀井秀樹さん(写真右)が加わりました。

亀井隊員は福岡県生まれ、親の仕事の都合で栃木県へ引越、その後9歳から15歳までをオーストラリアのアデレードで過ごしました。高校からは東京で暮らし、大学卒業後にレコード会社で販売促進や営業を担当。4年後に転職し、自身の語学力を生かして官公庁や企業の海外への情報発信を手がけたり、イベントの事務局として海外からの窓口を務めていました。

しかし、忙しい毎日を過ごす中でふと立ち止まったときに、自分の経験を生かすことができ幼少期を過ごしたオーストラリアのように自然との距離が近い場所に住みたいと考え、更別村での地域おこし協力隊に応募し合格。亀井隊員は「まずはたくさんの人と出会い、見失いがちな既存の魅力を再発見し、それをPRすることで更別村が少しでも幸せになれば」と抱負を語ってくれました。

岡出村長は「豊富な経験を生かして形式にとらわれず思い切ったことをしてほしい」と期待しています。



5月12日は民生委員・児童委員の日です 広げよう

地域に根ざした思いやり

民生委員・児童委員は地域のみなさんの立場に立って地域の福祉を担うボランティアです。悩んでいる方の相談相手となり、専門機関へのつなぎ役を務めてくれます。

■暮らしで困っているとき・・・

- ◆住まいに関すること
- ◆近所付き合いに関すること
- ◆生活保護に関すること
- ◆公害や環境衛生に関すること
- ◆遊び場、通学路などに関すること

■家族関係で困っているとき・・・

- ◆結婚、離婚に関すること
- ◆相続に関すること
- ◆扶養に関すること

■育児・教育で困っているとき・・・

- ◆育児やしつけに関すること
- ◆いじめや不登校に関すること
- ◆学校生活の悩みに関すること
- ◆児童虐待に関すること
- ◆非行に関すること

など

民生委員・児童委員のみなさん

水口 博光さん ☎52-2391
担当地区：更別区・北更別区
田井 輝男さん ☎52-2234
担当地区：更別東区・東栄区・香川区
大田 英夫さん ☎52-2583
担当地区：南更別区・昭和区・更南区
渡 典夫さん ☎52-2290
担当地区：旭区・平和区・勢雄区
村上 和雄さん ☎52-3137
担当地区：上更別南区・更生区・協和区
三品 雪子さん ☎52-2436
担当地区：新栄町・本町
下津 俱子さん ☎52-2616
担当地区：花園町・中央町・柏町
廣田恵美子さん ☎52-2153
担当地区：錦町・曙町
影山 恵子さん ☎52-2853
担当地区：若葉町・緑町
木本 路子さん ☎52-2840
担当地区：上更別区

主任児童委員のみなさん

酒井 裕子さん ☎52-3380
飯塚れい子さん ☎52-2110



さらべつカントリーパークゴルフ場が4月12日に、どんぐり公園パークゴルフ場が4月28日にそれぞれ今季の営業を開始しました。さらべつカントリーパークゴルフ場では営業開始日が無料で利用ができるということもあり、地元だけではなく近隣の市町村から84名の愛好家のみなさんが来場。広尾町から来た女性は「ようやく春が来たことを実感できますね。今年も運動のために仲間とたくさんプレーしたいです」と話して、早速コースに向かっています。この日は晴天にもかかわらず、強風のため寒さを感じるあいにくの天気となりましたが、来場者は久しぶりのコースの感触を楽しんでいました。

4/12 パークゴルフのシーズン到来

村農業担い手センターが新たに就農する農業者を招き、新規就農者激励会をふるさと館で開催しました。今年度の新規就農者は4名。主催者を代表して岡出誠司理事長が「食料を生産する仕事は、人が生きていくのに不可欠で素晴らしい職業です。将来は村の農業を引っ張ってください」と挨拶。続いて細矢芳己副理事長が「みなさんは村の農業を背負っています。親だけではなく地域の人からも学び、立派な農業者になってください」と激励しました。新規就農者で協和区の出島高久さんが「まずは父の背中を追いかけて、一日も早く追いつけるように頑張ります」と意気込みを語りました。

4/21 新規就農者激励会



今年も村職員と獣医師で各行政区会館などを回り、狂犬病の予防注射を2日間の日程で193頭に実施しました。平和区の行政区会館では、車に乗せられて犬が集まってきます。いつもと違う雰囲気を感じ取ったのか、犬たちは落ち着かない様子。怖がり吠える犬もいる中、獣医師の素早い動作ですぐに注射を打ち終わり、また家へと車で帰っていききました。住民生活課では「狂犬病は発症すると致死率が100%の恐ろしい病気。今回予防接種を受けることができなかった場合は、動物病院などで必ず接種をしてください」と呼びかけています。

4/14 4/15 狂犬病を防ぐため



『春の火災予防運動』期間のこの日、南十勝消防事務組合では火災の発生を未然に防ごうと、『春の火災予防運動啓発パレード』を行いました。パレードは、南十勝管内の広尾署、大樹署、更別支署、中札内支署から消防車や広報車が出動し実施。更別村内では午前中に上更別市街、午後から更別市街と、それぞれ30分程度火災予防に対する啓発を呼びかけました。更別支署では「この季節は空気が乾燥し火災の発生件数も多くなります。また、先日は野火による事故で尊い命が失われています。火の扱いには十分に気をつけてください」と呼びかけていました。

4/21 火の取り扱いにご用心



この春に入学・入園した子どもたちの健やかな成長や交通安全を願って、末広学級生のみなさんが手作りのキーホルダーを学級長の広瀬孝志さんが、幼稚園や小学校で園長・校長に手渡しました。更別小学校では「子どもたち一人ひとりを思い作りました」と贈呈。受け取った萩野泰幸校長は「かわいいキーホルダーなので子どもたちも喜ぶと思います。児童はいろいろな人たちに関わってもらうことで、たくさんの刺激を受けて成長していきます。今後も見守ってあげてください」とお礼を述べていました。

4/4 末広学級から願いを込めて



村内の幼稚園で入園式が行われ、上更別幼稚園で5名、更別幼稚園で12名の園児が新たに幼稚園のお友だちになりました。4月7日に行われた更別幼稚園の入園式では、来賓の方や年長組と年中組のお兄さん・お姉さんなど大勢の方が見守る中、新入園児が保護者と手をつなぎ緊張の面持ちで入場。園児は担任の田中聡先生から一人ひとり名前を呼ばれ、大きな声で「はい」と返事。西山猛園長が「お兄さんやお姉さん、先生たちと一緒にいっしょに遊んで楽しい幼稚園生活を送ろうね」と挨拶。園児たちの幼稚園での新しい生活がスタートしました。

4/6 4/7 幼稚園で入園式



4/8 入学祝金を贈呈

村の将来を担う子どもたちの成長を支援し、保護者の経済的負担を軽減させるため、村内の小・中学校に入学する児童・生徒の保護者に入学祝金として5万円分のどんぐり商品券が贈呈されました。上更別小学校では入学式の日にあわせ、梶浦教育委員が新入生4名の保護者1人ひとりに「おめでとうございませう」と声をかけ入学祝金を手渡しました。保護者の方は「子どもの入学後に必要になってくるものを買おうと思います」と話していました。今年度の入学祝金は、更別小学校27名、上更別小学校4名、更別中央中学校34名、合計65名の保護者に対して贈呈されました。



新学期を迎え、新一年生をはじめ登校する児童の安全を守るため、帯広警察署更別駐在所長や上更別PTAのみなさん、更別村生活安全推進協議会役員、小学校教諭、ライオンズクラブ、地域安全推進員、交通安全指導員らが国道236号線沿いの交差点で交通安全街頭指導を行いました。4月9日、更別停車場線の交差点では、午前7時30分を過ぎたころから兄弟や友だちと一緒に登校する児童の姿が見られ、信号機や周りをしっかりと確認、横断歩道で街頭指導をするみなさんに「おはようございませう」と大きな声で挨拶をし、元気に登校して行きました。

4/8 30 右見て左見て 車に気をつけて



お知らせ

食品衛生責任者資格 養成講習会を開催します

食品衛生責任者資格養成講習会が開催されます。詳しい内容は村ふるさと館へお問い合わせください。

●開催日時
6月23(月) 午前9時00分～
※時間が前後する場合があります。

開催場所
更別農業高等学校

●受講料
6,200円
●申込期限
6月6日(金)
●問い合わせ
役場産業課商工労働観光係
☎52-2211

点灯しない街路灯 ご一報ください

村道沿いの街路灯で点灯していないなどの不具合にお気づきの場合、役場へご一報ください。

●問い合わせ
役場建設水道課道路維持車両係
☎52-5200

ご利用ください 『村づくり出前宅配便』

村では、行政全般でみなさんが聞きたいことを職員が説明に伺う「村づくり出前宅配便」を実施しています。

●利用できる方
村内に在住、在勤、在学中の5人以上のグループ
●時間
9時00分～21時00分(2時間以内)
●場所
村内に限ります。会場の手配、参加者の周知は主催される側でお願いします。
●申し込み方法
団体・グループの代表の方が直接役

場に来られるか、電話でお申し込みください。

●申し込み・問い合わせ
役場住民生活課広報統計係
☎52-2112

河川増水にご注意を

一昨年の5月、春先の大雨と雪解水により河川が増水し、十勝管内で幼い男児が死亡するという痛ましい事故が発生しました。

降雨などの影響で河川が増水した場合は絶対に近寄らないようお願いします。

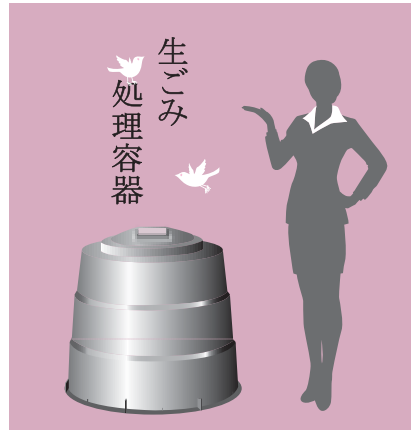
●問い合わせ
役場産業課農業基盤係 ☎52-2115

家庭用生ごみ処理容器の 購入助成をしています

更別村環境美化推進協議会では、家庭から排出される生ごみの自然処理を推進し、ごみの減量化を図るため家庭用生ごみ処理容器の購入助成をしています。

●対象者
村内に住所を有する個人
●助成商品
◆家庭用生ごみ処理容器 130ℓ
◆家庭用生ごみ処理容器 230ℓ
●助成基準
◆一世帯2個までの助成
◆指定販売業者からの購入
※一度助成を受けられた方は6年間助成対象となりません。
●指定販売業者
◆有限会社 小川建設
◆有限会社 増田商店
◆株式会社 ヤマジョウ
◆Aコープさらべつ店 ※順不同
●助成額
1個につき3,000円
●受付期限
7月31日(木)
●申し込み
事前に指定の交付申請書を事務局に提出してください。
●問い合わせ

更別村環境美化推進協議会事務局
(役場住民生活課環境衛生係)
☎52-2112



6月は『外国人労働者 問題啓発月間』です

国内で就労している外国人は多数いますが、その就労状況は、社会保険などの未加入や適正な労働条件が確保されていないなどの問題が散見されます。

このような状況を踏まえ、外国人を雇い入れる際は、次の3点をご確認ください。

◆就労が認められている在留資格であること
◆雇入れ・離職の際には、それぞれハローワークに届出を行なうこと
◆社会保険などの加入をはじめ適正な雇用管理を行うこと

なお、厚生労働省では雇用対策法に基づく、外国人労働者の適正な雇用管理のための指針を定めていますので、6月の『外国人労働者問題啓発月間』に向けて、雇用主のみなさんは今一度ご確認ください。外国人を雇用する際には、ルールを守って適正に雇用するようお願いします。

●問い合わせ
ハローワーク帯広 ☎52-3171

調理師試験を実施

次のとおり試験を実施します。
●受験資格
◆中学校を卒業しているか、同等以上の学力を有すること

◆多数人に対して飲食物を調理して提供する営業施設で、2年以上調理業務に従事していた方
●願書配布・提出先
帯広保健所、各地域保健支所
●受付期間
5月12日(月)～5月23日(金)
●試験日時
8月28日(木) 13時30分～16時00分
●試験場所
帯広市(会場は受験票で通知)
●問い合わせ
帯広保健所健康推進課健康増進係
☎27-8638

山菜採りによる事故を防ぐために

慣れた山でも山菜採りに夢中になると「隠れた危険」があります。次のことを心掛けて、山菜採りを楽しんでください。

◆家族などに行き先と帰宅時間を知らせましょう
◆単独での入山は避け、複数人で声を掛け合い位置を確認しましょう
◆服装は目立つ色にしましょう
◆携帯電話や非常食、熊よけの鈴やラジオなどを携帯しましょう
◆迷ったときは無理をせず、落ちついて行動しましょう
●問い合わせ
帯広警察署地域課 ☎25-0110

歯と口の健康週間 無料歯科健診を実施

むし歯予防デーの6月4日から10日は歯と口の健康週間です。十勝歯科医師会では今年度から、「歯と口の健康週間無料歯科健診」を行います。ご希望の方は協力歯科医院へ事前に電話で予約の上、受診するようにしてください。歯と口の健康をチェックする機会にご利用ください。

また6月7日(土)には帯広市保健福祉センターで歯と口の健康週間イベント「むし歯予防デー」を開催します。こちらにもご来場ください。
●健診の内容

○むし歯チェック
○歯周病簡易検査(成人のみ)
○顎関節異常、歯並びなどのチェック
※15分程度の健診で、結果はその場でお知らせします
●更別村内の協力歯科医院
更別村歯科診療所 ☎52-2128
●問い合わせ
一般社団法人 十勝歯科医師会
☎25-2172

不法な電波を シャットアウト

もしも電波にルールがなかったら、航空機や消防車、救急車などは安全な運航ができず、安心な携帯電話の使用もできなくなります。

総務省北海道総合通信局では、電波監視を実施し適正な電波環境を守っています。電波に関する困りごとやご相談があれば、お気軽にご相談ください。
●ホームページ
<http://www.soumu.go.jp/soutsu/hokkaido/>
●問い合わせ
北海道総合通信局 ☎(011)737-0099

国民年金

年金機能強化法が 施行されました

●「子のある夫」にも遺族基礎年金が支給されます
これまで国民年金に加入していた方が亡くなった場合は、亡くなった方によって生計を維持していた「子のある妻」または「子」に対し遺族年金が支給されていました。
しかし、平成26年4月からは国民年金に加入していた妻が亡くなった場合に、「子のある夫」にも遺族基礎年金が支給されるようになりました。

●未支給年金を受け取れる遺族の範囲が拡大しました
これまでは未支給年金(亡くなった

方が受け取れるはずだった未払いの年金)を受け取ることができる遺族の範囲は、亡くなった方と生計を同じくしていた「配偶者、子、父母、孫、祖父母または兄弟姉妹」でした。

しかし、平成26年4月からはこれまでの範囲に加えて、「それ以外の3親等内の親族(甥・姪、おじ・おば、子の配偶者など)」まで広がりました。

手続き方法などは最寄の年金事務所にお問い合わせください。

●問い合わせ
帯広年金事務所 ☎25-8113

税

自動車税・軽自動車税の 納期限は6月2日(月)

自動車税(道税)、軽自動車税(村税)の納期限は、6月2日(月)です。

車検には納税証明書が必要ですので納税後は通知書に添付の納税証明書を車検証と一緒に保管してください。

●納税通知書の送付
自動車税の納税通知書は、札幌道税事務所から5月7日に、軽自動車税は役場住民生活課から5月9日頃に発送します。

●心身に障がいをお持ちの方のため使用する自動車には税の減免
心身に障がいをお持ちの方のため使用する自動車で、一定の要件に当てはまるものは申請することで自動車税の課税免除を受けることができます。詳しい内容は十勝総合振興局へお問い合わせください。

●問い合わせ
◆自動車税について
札幌道税事務所自動車税部
☎(011)746-1190
◆自動車税の減免について
十勝総合振興局納税課
☎27-8533

◆軽自動車税について
役場住民生活課資産税係
☎52-2112

愛らしいすももの花と甘い香りに包まれる

すももの里まつり

5月25日(日)開催

時間：10時00分～14時00分

場所：すももの里広場 雨天決行



イベント会場では

○お楽しみイベント

特産品などが当たるくじ引きやミニゲーム
大道芸人 弥勒 によるステージショー
とかち青空レディも来場

○更別農業高校によるすももを使った加工品の販売

○すももの里のすももりキュール試飲(数量限定)

○JAさらべつによる更別産アスパラの販売

※都合により内容が変更になる場合がありますのでご了承ください。

子どもから大人まで楽しめる
すももの里を舞台に「宝探し」

すももの開花状況は観光協会の
フェイスブックでチェック!!

すももを使った飲食ブースも

●問い合わせ
更別村観光協会事務局(ふるさと館内)
☎52-2211

コミュニティプール ご利用ください

今年度も5月1日から利用を開始
しています。泳ぐだけでなく水中で
歩行ができるコースもありますので、
健康づくりにご利用ください。

利用日

開館時期	開館時間	休館日
5月・6月・9月	午前10時～午後8時	火曜日
7・8月		なし

- ▶団体(10名以上)の使用は事前に申請書の提出をお願いします。
- ▶昼時間(正午～午後1時)も開館しています。
- ▶中学生以下の個人使用は午後6時までです。それ以降は保護者の付き添いが必要です。

注意事項を守って楽しく使いましょう

- 事故防止のため、「遊泳50分」「休憩10分」を守ってください。
- 衛生上の理由から、プールに入るときには水着に着替え、シャワーを浴びてください。水着以外の衣服で入る必要があるときは、管理人へ申し出てください。
- 浮き輪やおもちゃなどは持ち込み禁止です。浮き輪などはプール備え付けのものを利用してください。

使用料

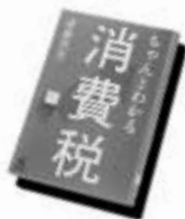
1.個人使用			
区 分	使用料		
	1日	シーズン券	1コース専有
小中学生	100円	2,000円	1時間につき 250円
高校生	200円	4,000円	
大人	300円	6,000円	
2.専有使用			
区 分	使用料		
25mプール	1時間につき 1,750円		

- ▶村内に居住する高校生以下の方、更別農業高校生が使用する場合は使用料が免除されます。
- ▶1コース専有の使用料は、1日またはシーズン券と別にかかります。

●問い合わせ 教育委員会事務局社会教育係
☎52-3171

農村環境改善センター 図書室 今月のおすすめ本

ちゃんとわかる消費税
斎藤 貴男/著



「なぜ今、増税するのかの
本当の理由を解説。中学生向
けの本ですが、大人が読んで
も勉強になる一冊

夢をあきらめなければ
宇宙にだって行ける
星出 彰彦/著



JAXAの宇宙飛行士が、
長年にわたる訓練とミッシ
ョンを鮮明な写真とともに振り
返る!

脳の中の時間旅行
なぜ時間はワープするのか
クラウド・ハモンド/著



時間の不思議から時間の操
縦術まで、数々の賞を受賞し
た著者が明かす「時間の謎」の
決定版!

6/3 特設人権相談所を開設

人権擁護委員による特設人権相談所を開設しま
す。相談には難しい手続きや相談料は必要ありま
せん。相談内容などの秘密は守られますので、お
気軽にご来場ください。

◆特設人権相談所

日時 6月3日(火)

13時30分～

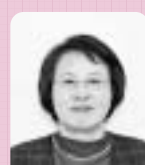
16時00分

場所 社会福祉センター
小会議室

◆人権擁護委員



勅持壽一さん
☎52-2137



及川民子さん
☎52-3125

人権擁護委員って？
人権擁護委員は
法務大臣から委嘱
を受けており、家
庭内の問題や近隣
とのめめ事など
住民のみなさんか
らの相談について
も応じています。

●問い合わせ

役場住民生活課住民活動係

☎52-2112

釧路地方方法務局常設支局

常設人権相談所
☎24-5823

更別駐在所に 星警部補が着任

4月1日に着任した星で
す。前任地はオホーツクの
紋別警察署で、同じく駐在
所勤務をしていました。

私のモットーは「何事も

プラス思考で、明るく元気に」です。ですが、
十勝は今まで全く訪れたことがなく、期待と
不安が半分半分です。

更別に來ての第一印象は「土地が広大で、長
い直線道路が多いところ」という思いです。
また、駐在所の建物は新しく、村にもいろ
ろな施設が整っており、とても綺麗に整備さ
れたところで、住民の方にも温かく迎えてい
ただき感謝しています。

私も妻も共に少しでも早くこの地域に馴染
み、みなさんから少しでも頼られる存在にな
りたいと思います。これから地域住民の方と
ともに「安全で安心、元気で明るい村づくり」
をしていこうと頑張りますのでよろしくお願
いします。



更別駐在所長 星 宏

更別農業高校 ニュース

更別農業高校に入学して

1年A組 大友 葵

(更別中央中学校出身)

私はこの春、野球同好会に入
りました。先輩方と一緒に練習
を頑張っています。野球同好会
を部に昇格させ、公式戦で1勝
以上できるように人数を増やし
ていきたいと思っています。そ
して、勉強も頑張りたいと思
います。

1年A組 山田 努

(更別中央中学校出身)

更別農業高校に入学して1か
月が経ちましたが、とても楽し
い毎日を送っています。僕はバ
スケットボール部に入学して
試合に出られるよう頑張ってい
ます。更別農業高校で多くのこ
とを学び、成長していきたいで
す。

1年A組24名

(農業科9名、生活科学科15名)



1年B組23名

(農業科9名、生活科学科14名)



戸籍の窓口

希望者のみ掲載

お悔やみ申し上げます

原 田 伸智加さん 79歳
(東 栄 区)
佐々木 喜 造さん 63歳
(協 和 区)

人のうごき

■人 口

3,349人(-11人)【内外国人9人】
男1,654人(-7人)
【内外国人4人】
女1,695人(-4人)
【内外国人5人】

■世帯数

1,287世帯(+6)
【内外国人3世帯】

※4月1日現在。()内は前月比。

地域安全ニュース

■更別村の交通死亡事故死ゼロ記録
304日(4月30日現在)

■平成26年度交通安全年間スローガン
「無事帰る

ベルトに託す
その思い」



野矢 青葉くん
あおば
平成25年5月9日生
更別区

これからも健康でずくずく元気に大きくなあれ！！

譲司・亜矢



山下 優希くん
やました ゆうき
平成25年5月27日生
曙町

目が合うと良く笑ってハイハイしてきます。たくさん笑って、良く食べる元気な子です。名前のとおり優しく、希望を持ってなんでもチャレンジする子に育ってね。

優弥・加奈枝



石山 兄悟くん
いしやま けいご
平成25年5月12日生
柏町

名前は頼りがいのある男になってほしく兄らしく悟る兄悟としました。普段はやんちゃで甘えん坊でよく食べよく寝て元気に大きく育っています。

怜英・英里香

S 広報さらべつ 5月号
Public Relations Sarabetsu 2014 vol.620
Sarabetsu

平成26年5月12日発行(vol. 620)

更別村役場 住民生活課

〒089-1595

北海道河西郡更別村字更別

南1線93番地

☎0155(52)2111(代表) FAX0155(52)2812

ホームページ <http://www.sarabetsu.jp/>

Eメール(代表) village-office@sarabetsu.jp



4月24日上更別幼稚園で身体測定が行われました。計測するのにまずはパンツ1枚の格好になります。去年はなかなか脱げなかった服が、お兄さんお姉さんになった4歳児の2人は1人ですぐに脱げるまでに成長。身体だけではなく、先生はそんなところでも園児たちの成長を実感していました。

表紙の風景